

公益社団法人 杉並区シルバー人材センター広報誌

# シルバーすぎなみ

令和5年8月 No.172



第13回定時総会開催

令和4年度事業報告と決算

スマートフォン事業



## 公益社団法人 杉並区シルバー人材センター 第13回 定時総会



公益社団法人杉並区シルバー人材センター『第13回 定時総会』が令和5年6月26日午後1時30分から杉並公会堂で開かれました。「令和4年度事業報告」「令和4年度決算」「定款一部変更」「理事・監事の選任」の報告・議案が承認されました。

**開会** 司会・近内理事、書記・野元理事

**会長挨拶** 本会長  
**区長挨拶** 岸本区長  
**会員表彰**  
**開会宣言** 本山仮議長  
**定足数の報告**  
菊田理事から「当日出席者104名、委任状1494名、議決権行使書266名、合計1864名」との報告があり、これを受けて本山仮議長から総会の成立が宣言された。

**議長選出**  
会長一任の声により、本山仮議長が高橋副会長を指名。

**監事報告**  
榎本監事が「本総会の招集決議及び会員への総会通知の招集方法は、法令及び定款に基づき、適正に行われている」との報告。

**議事 報告・第1号議案**  
安藤常務理事から「令和4年度事業報告」と「令和4年度決算書類の承認の件」についての説明に続き、横堀監事から「令和4年度の監査報告」について「監査報告書のとおり決算書類は適正」との報告があり、本議案は採決の結果、会長への委任状の数及び議決権行使書による賛成を合わせて、過半数の賛同を得て承認さ



れた。

**第2号議案**  
「定款の一部変更の件」について安藤常務理事から説明があり、採決の結果、同様に3分の2以上の賛同を得て承認された。

**第3号議案**  
「理事15名選任の件」についても安藤常務理事から説明があり、15名すべての理事について、同様に過半数の賛同を得て選任された。

**第4号議案**  
「監事2名選任の件」についても安藤常務理事から説明があり、2名の監事について、同様に過半数の賛同を得て選任された。

**議事終了・理事紹介**  
議事終了後、高橋副会長が議長を解任され、選任された15名の理事と2名の監事が登壇し、司会の近内理事により紹介された。

令和5年度役員	
会 長	本山 徳裕
副 会 長	古谷 良雄
常務理事	安藤 利貞
理 事	渡部 金五
	野元たか子
	柳沢 重治
	高橋 陽一
	近内 茂樹
	坂本 正夫
	大倉 光男
	古結 仁史
	中平 幸憲
	菊田 和子
	小川 拓志
	徳嵩 淳一
	榎本 達夫
監 事	大和 聡

定時総会終了後の臨時理事会において、選任された理事の互選により会長・副会長・常務理事が選出されました。



令和4年度

## 事業報告と決算

円滑なセンター事業運営の妨げとなった新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）も年度後期には落ち着きを見せ、一般家庭や杉並区から委託される業務も徐々にコロナ流行前の状況に戻りつつあります。本年度は、改訂した中期計画の「第二次れいわライジングプラン」の初年度に当たり、コロナにより落ち込んでいた経常収益の回復に向けて、精力的に就業開拓に取り組むとともに、組織の健全かつ安定した事業運営を推進するために清水と荻窪にあった分室を統合して体制再編を図るなど、大きな変革の年となりました。

令和4年度における事業毎の経費の支出状況は次のとおりです。

- ① 就業機会提供事業
- ② 労働者派遣事業

昨年引き続き、東京しごと財団との連携による就業開拓事業に取組み、区内事業所への積極的な営業活動を広く展開し、労働者派遣事業は契約件数・事業収益ともに大きく伸ばすことができました。

- ③ 調査・研究事業

サービス向上を目的として、一般家庭での就業の都度「お客様満足度調査」をアンケートはがきにより実施し、杉並区から受託した公共業務については、履行評価という形式で発注者の杉並区からの評価を受け、いずれも90点を超える高い評価を受けることができました。また、安全管理・地域活動・就業・広報の各種委員会を開催し、事業運営に関する課題を検討し、円滑かつ効果的な事業運営の推進に向けて取り組みました。

- ④ 相談事業

会員からの就業に関する相談や悩みごとなど、日常的に相談を受けられる体制を整え、会員が安全に意欲をもって就業できる環境の整備に努めました。また、入会一年目で未就業の会員などを対象とした職種別の就業相談会を開催し、新たな就業につなげることができました。

- ⑤ 研修・講習事業

コロナ禍での集会形式の研修・講習会でしたが、東京しごと財団主催事業を有効に活用し、会員の新たな技能

習得や適正就業に係る研修や講習会を開催しました。

- ⑥ 普及啓発事業

入会申込者にシルバー人材センターの魅力が的確に伝えられるように開催形式や内容を工夫して、入会説明会を年間51回開催しました。また、案内リーフレットをリニューアルして町会回覧板を利用したPR活動を行い、前年度の入会者数より少なかったものの、会員総数は前年度より14名増えました。

- ⑦ 社会参加等支援事業

地域活動については、コロナにより大きく変化した地域社会に適合する新たな地域活動に取り組めるように、地区地域班を再編し、地域班長を地区委

員に改名しました。新たな体制となった地区では、その地域の特徴を生かした地区イベントを開催し、新たな地域活動の形を生み出すことができました。

- ⑧ 安全管理就業等推進事業

安全適正就業指導員を通年で1名雇用し、各就業現場を巡回指導するとともに、安全就業推進計画に基づき、安全な就業と健康管理の両面から安全管理と事故防止に取り組みました。しかし、転倒による傷害事故は増加し、センターの受託に影響する信用失墜につながる賠償事故も増える結果となりました。今後さらなる安全・適正就業の推進に係る取組みが重要となっております。

### 令和4年度 収支決算

(単位：円)

収益 (収入)	当年度	前年度
受託事業収益	814,150,785	791,259,628
受取配分金	736,349,066	716,370,906
受取材料費	8,984,062	8,599,936
受取事務費	68,817,657	66,288,786
労働者派遣事業等受託収益	3,804,356	2,331,056
正会員受取会費	5,198,000	5,136,000
受取連合交付金	17,474,000	15,879,000
受取区補助金	126,625,159	128,929,099
受取自動車安全装置支援事業助成金	400,000	400,000
特定資産受取利息・雑収益	116,832	45,693
<b>A 収益 (収入) 合計</b>	<b>967,769,132</b>	<b>943,980,476</b>

費用 (支出)	当年度	前年度
受託事業	743,253,471	724,250,593
支払配分金	736,349,066	716,370,906
支払材料費	6,904,405	7,879,687
① 就業機会提供事業	77,632,337	83,393,402
② 労働者派遣事業	179,817	100,780
③ 調査研究事業	119,348	210,044
④ 相談事業	5,700	168,300
⑤ 研修・講習事業	28,547	94,525
⑥ 普及啓発事業	4,141,176	4,337,858
⑦ 社会参加等支援事業	1,082,128	802,864
⑧ 安全就業等推進事業	3,562,289	3,479,765
共通 (事業費)	101,807,255	96,345,582
管理費	42,312,379	40,392,104
<b>B 費用 (支出) 合計</b>	<b>974,124,447</b>	<b>953,575,817</b>
当期経常増減額 A-B	△ 6,355,315	△ 9,595,341
当期経常外増減額	0	9,853
当期一般正味財産増減額	△ 6,355,315	△ 9,585,488
一般正味財産期首残高	109,969,333	119,554,821
一般正味財産期末残高	103,614,018	109,969,333

第13回定時総会において4名の理事・1名の監事が新たに選任されました。その後の臨時理事会において、会長に本山徳裕氏（再任）、副会長に古谷良雄氏（新任）、常務理事に安藤利貞氏（再任）が選任されました。

**新役員挨拶**

**共に活気溢れる地域社会づくりを**



副会長 古谷 良雄

このたび、副会長を仰せつかることになりました古谷です。現役の頃に培った知識や経験を有する多くの区内在住の高齢者の皆様に入会いただき、就業を通して、あるいは社会参加によって地域社会に貢献いただけるようお手伝いができればと考えています。会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

**超高齢社会を生きる**



理事 坂本 正夫

い道具類を自転車前後のカゴに乗せた往復時の事故防止等々、様々な安全対策を都度必要としてきました。その経験を元にして、会員の皆様、より快適で更に安全に就業できる職場環境作りを目指し、尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。

このたび、理事に選任いただきました坂本です。2016年にシルバー人材センターに入会以来、主に通学案内交通指導業務に従事してまいりました。センターでの仕事を通じ、地域社会に参加している喜びを感じながら心身ともに健康な日々を送っております。

**安全な就業環境作りを目指し**



理事 中平 幸憲

このたび、理事に選任されました中平です。上井草三丁目に在住しており、平成24年に入会、その年4月より植木剪定に従事し、本年度12年目を迎えております。

植木剪定作業は、刃物使用での受傷防止、高所作業での転落防止、重

**ご縁を大切に**



理事 大倉 光男

このたび、理事に選任されました大倉でございます。定年後、縁あってシルバー人材センターに入会し、交通指導員のお仕事に就業して今日に至っております。地域貢献に少し役立っている実感がございます。毎日のルーティンの中で交通指導員、農業スタッフ、スポーツジムなど規則正しい生活の実践と元気に毎日を送っております。

やっとコロナ禍が少しずつ落ち着いてきて、ストレスの少ない生活に戻ってきました。今後とも皆様とともに明るく元気に働きたいと思っております。微力ではございますが、シルバー人材センターの発展に貢献できたらと思っております。どうぞよろしくお申し込み申し上げます。

**高齢者の社会参加促進に向けて**



理事 徳嵩 淳一

このたび、理事に就任しました杉並区保健福祉部高齢者担当部長の徳嵩淳一と申します。

このたび、理事に就任しました杉並区保健福祉部高齢者担当部長の徳嵩淳一と申します。

2040年問題を見据え、今後の高齢者施策は、医療・介護面とともに、豊かな知識・経験を有する高齢者の社会参画を促進する取組に一層力を入れていく必要があると考えます。

こうした社会参画には、多様な選抜肢が求められる中で、その一翼を担うシルバー人材センターの事業活動の充実・活性化に寄与できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお申し込みいたします。

**より一層信頼されるセンターに**



監事 大和 聡

このたび、第13回定時総会において監事に選任されました。定年後も地域や社会との繋がりを持って生活したいとの思いで入会して10年程になります。その間、生涯学習振興室管理業務等に就業し、また、地区委員を務めさせていただきました。

第二次『れいわライジングプラン』の目標達成に向けて、コンプライアンス体制と事業運営の健全性の確保の視点からの監査に努め、会員・区民の皆様から、より一層信頼されるセンターとなれるよう微力ながら努力いたします。どうぞよろしくお申し込みいたします。

### 退任役員挨拶

#### 皆さんに感謝

理事 園田 素子

このたび、理事を退任いたしました。4年間の在任期間のうち、半分はコロナ禍であり活動できませんでした。そんな中で、記憶に残ることの一つは、地区イベントが実現できたことです。

杉並区役所の協力を得て、屋敷林の見学会を立案し、参加者に地域のことを知ってもらい、喜んでいただきました。

また、落ち葉感謝祭などのイベントや、職種別の会合などにも参加させていただき、知識を広め、多くの方々と係わり、貴重な経験をさせていただきました。理事のお役をいただいたことで、より深く、シルバーのことを知ることができたと思います。

先輩理事の方々、事務局の方々、そして会員の皆様にも大変お世話になり、ありがとうございました。

#### 会員の力をシルバーの発展に

理事 柴田 誥三

シルバー会員として12年間のうち、後半の6年間は荻窪地域の理事として過ごしました。

この間、理事が一人欠員の為、一人で二人分の仕事を一年間したり、コロナ禍で会員の希望する見学会や講演会が行えなかったりと、大変な時もありましたが、会員の皆さんの協力で、乗り切ることができました。

ありがとうございました。

#### 感謝

理事 南里 道雄

このたび、転居のため、理事を退任させていただくことになりました。

在任中、事務局の皆様、特に次長各位様にはお世話になりました。

また、旧班長・委員・班員の方々の御協力に、感謝を申し上げます。

シルバー杉並の益々の御発展と、会員各位様の健康を祈念いたし、お別れの挨拶いたします。ありがとうございました。

#### 退任にあたって

監事 横堀 璋雄

6年間監事を務めさせていただきました。常に「日々健やかに」、そして「生涯現役」をモットーとしてきました。在任中は、各役員、そして、よく勉強していた事務局の方達に支えられました。心より感謝申し上げます。

課題は山積です。インボイス制度導入の制度改革は、収支相償の予算原則を維持するための財源確保の面からも簡単ではありません。頑張っていたきたいと思います。

監事として責任範囲を果たせかと問われると、反省点は多々あります。ご容赦ください。

今後は、一会員として頑張ります。皆様のご健勝を祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

## 地区活動報告

### 荻窪地区

#### 歴史ある屋敷林

杉並は、約400年前前から屋敷林や農地が見られるようになりまし。その面影を現在に残すため

に、杉並区は平成26年に「杉並区緑地保全方針」を基に10か所を指定し、このうち「荻窪一丁目・成田西三丁目地区」を区のモデル地区として保全を進めています。



そのモデル地区の現地見学会が4月17日に行われ、荻窪地区の20余名の皆さんが参加しました。

当日は、その歴史ある農家の17代目当主の方から、約1時間、屋敷の歴史や変遷、現状等のお話を聞かせていただきました。今後の農業などについても知ることができました。

貴重なお話の間も、畑の中にそびえ立つ、100年をゆうに超える屋敷林の大木が、静かに荻窪の大地を見守っているようでした。(理事 園田)

### 井荻地区

#### 春の善福寺公園散策

4月5日は晴天に恵まれ、善福寺公園散策イベントが実施できました。東

京都公園協会・善福寺公園サービスタワー長の案内で、善福寺公園の成り立ち(風致地区、内田秀五郎翁)、日本野鳥の会、弁財天、遅の井の滝、遅野井川



親子施設(子供の川遊び場)など、近くに住んでいても知らなかったことがあり、勉強になりました。

幸運にもポート乗り場近くで、カワセミを見ることができました!アオサギやコサギ、小さな野鳥がたくさんさえずっていました。植物系ではアジサイやフヨウ、サクラやコブシ、ヨシやスイレン、モミジやメタセコイア(遺存種)の樹林など四季折々に楽しめる公園でした。

今年桜の開花が早く、残念ながら散り際でした。善福寺公園散策後、井草八幡宮に参拝して解散、おつかれさまでした。(理事 古結)



# スマホ班、始めました ～会員の利用率向上を～

杉並区シルバー人材センター事業の一つとしてスマホ班が本年4月に発足しました。チームメンバーは公募により選ばれた会員6名です。発

足後、メンバーでスマホをさらに深く勉強し、講師の心構えを学び、講習会に向け歩んできました。最近のスマホの高齢者への普及率はドコモなどの調査によると、60代なら9割、70代でも7割以上だそう



7月28日センター会議室の講習会風景、皆さん真剣。

です。ただ、その利用方法は電話とメール、簡単なネット検索にとどまっているとのこと。理由としては、使い方がわからない、言葉が難しい、悪用されそうなどが挙げられています。最も多いのが、使わなくても暮らしに不便がないということもあります。

一方で、安全に使えるならネットショッピングで良質でリーズナブルな商品を購入したい、健康管理のため万歩計や脳トレのアプリも使いたい、公共サービスなども利用したい、LINEやSNSによって家族や友人との交流を広げたいなど新しいことにチャレンジしたいと考えている方も多いようです。

街にはスマホショップや相談室などがありますが、相談料が思いのほか高かったり、難しい技術用語がよくわからないなど敷居が高いと感じる方も少なくありません。こうした声に応えるべく、スマホ班では、まずは会員向けに講習会を開催し、会員のスマホの利用率向上を図りたいと思います。尚、参加くださる会員が使っている端末にiPhoneとAndroidロイドがあり、機種によって機能や操作の違いもあることから、何をどこまで実施するかは検討中です。

講習会を通じて資料作成やノウハウを蓄積しながら、センターからの情報発信を電子メールやホームページで行い、即応性や利便性を高めていきたいと思えます。ゆくゆくは地域の高齢者対象の講習会も行いたいと考えています。どうぞご期待ください。

■スマホ班メンバー紹介  
豊田さん（リーダー）と綿引さん

## 講習会・相談会の予定

	9月	10月	11月	12月
講習会	22日(金)	6日(金)	17日(金)	1日(金)
				15日(金)
<b>会員向け、初心者を対象に</b>				
相談会	28日(木)	25日(水)	29日(水)	

対象：センター会員(無料)  
会場：センター7階会議室  
時間：いずれも午前10時～11時30分

は通学案内。小林さんと神崎さんはパソコン出張サービス。川名さんは「銀の手」に作品出品。飯塚さんは包丁研ぎに就業中の6名。

■スマホ班の活動日程  
スマホ班では、7月から会員向けの講習会を開始しました。講習は、自分のスマホを使って基本操作等を学ぶ初心者向けの内容です。今後講習会・相談会を左図のとおり予定していますので、この機会に是非活用してみてください。詳細は「みにNews」に掲載します。

# 高齢者の健康 連載39

## 夏の過ごし方

杉並保健所健康推進課  
保健指導担当 北澤 陽子

### 熱中症に気を付けよう



高齢の方の熱中症は半数以上が自宅で発生していることをご存じですか。

#### 【高齢の方からだの変化】

- 水分を蓄えるための筋肉が減る
- 腎臓などの機能が低下して尿の量が増える
- 暑さやのどの渇きを感じにくい
- ↓脱水・熱中症にかかりやすい
- 【熱中症にかからないために】  
のどが渇かなくても水分補給！  
(食事以外に1日1・2リットルを目安に起床時や入浴の前後に飲みましょう。お茶・コーヒー・お酒は利尿作用があるので注意)
- エアコン・扇風機を上手に使う
- カーテンやすだれで直射日光をさえぎる

● 温度計を置いて確認する(28℃以上にならないように)

● 通気性・吸水性のよい服を着る

● 天気予報などで熱中症情報を確認する

● 暑い時間の外出は避け、帽子や日傘を使う

#### 【脱水・熱中症のサイン】

めまい、立ちくらみ、吐き気、頭痛  
足がつる、尿が少ない・色が濃い

#### 【熱中症になったら】

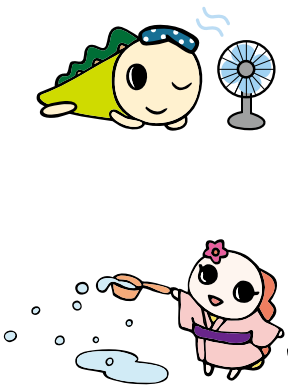
● 屋外の場合、涼しい場所へ避難させる

● ぬれタオル等で首やわきの下、手のひらなどを冷やす

● 水分・塩分を補給する

※意識がない、反応がおかしい、自力で水が飲めない、症状が改善しない場合は救急隊の要請をしましょう。

暑くて寝苦しい日が続いたり、食欲が落ちて栄養バランスが乱れると体力の低下や体調不良につながります。また、急に熱くなった日や湿度が高い日、風が弱い日などにも注意して、この夏を乗り切りましょう！



### センターの熱中症対策

暑い日が続いています。皆さん、熱中症対策は万全ですか？昨年、東京都内のシルバー人材センターで熱中症による事故報告は、20件発生し令和3年度の8件から大幅に増える結果となりました。このような状況から当センターでは、皆さんが安全に就業や活動ができるように熱中症対策として、次の取組みを行っています。

#### 【取組み①】

##### 冷感タオルの配布(全会員対象)

タオルを水で濡らし、絞って振るだけで一定時間冷たさが持続するタオルを、就業の有無に関わらず配布しています。



主にリンパの集中している首元に巻くなどして使用することにより体温調節がしやすくなり、非常に効果的です。

受取り方法：本部事務局、清水分室  
窓口で随時お渡ししています。  
※窓口での受取りが難しい方には、郵送します。

#### 【取組み②】

##### 空冷機能付きベストの貸与(除草就業会員)

除草作業は、夏季期間(5月～9月頃)にお客様からの依頼が集中する一方、気温が高い中でも屋外作業を行わなければなりません。就業者の健康を守り、より受注に対応するため、空冷機能付きベストを除草就業者に貸与し、就業環境の改善を図っています。

新たに除草作業を希望する方は、清水分室の担当までお問い合わせください。



空調服(ファン付き作業着)は、内蔵の小型ファンで身体を冷やし、熱中症などの予防に効果があります。

会員の皆さん個人で行える熱中症対策もたくさんあります。帽子や日傘の着用、こまめな休憩・水分補給、通気性の良い衣服を着用する等々、皆さん一人一人が気を配り、安全就業に努めてください。

(安全管理委員会)

## 令和5年度会員表彰

第13回定時総会の中で令和5年度表彰式が行われました。表彰式には、39名の対象者のうち3名が参加され、舞台上で紹介された後、代表して高井戸地区の柴田会員に、本会長から感謝状の授与が行われました。



堀江 政代 中村 昭  
春名 勝彦

井荻地区（4名）  
吉野 三世 土屋ケイ子  
藤木 久男 山本 貞子

高井戸地区（9名）  
川端 欽一 高嶋千恵子  
堀口 昌宏 松岡 信夫  
山本 桂一 吉田 静子  
柴田 忠顯 竹内 周助  
稲垣 匡男

※会員表彰基準：基準日（令和5年度3月末）に会員歴10年以上かつ85歳に達している会員。

## 寄稿文募集

広報委員会では、「シルバーすぎなみ」に掲載する寄稿文を以下のとおり募集しています。奮ってご応募ください。

【テーマ】60歳からの手習い  
※いつまでも元気に暮らしていくために、新しく始めた趣味や仕事、コ罗纳禍を経て始めたこと等。

【文字数】400字程度  
【応募方法】会員番号・氏名を明記の上、メールまたは郵送でお寄せください。

【原稿締切】9月29日（金）

## 表紙写真に寄せて

8893 小峯 重信

8月4日～8日の5日間、「第67回阿佐谷七夕まつり」が4年ぶりに開催されました。

パールセンター街を中心に大勢の出入りがあり、皆さん楽しんでいました。張りぼて飾りも復活し、出店も多く賑わいました。地域活性化の大きな催しです。

## 編集後記

今号の表紙はわが街の夏の風物詩『阿佐谷七夕まつり』です。1954年から続いている伝統ある地元イベントが戻ってきたのは同慶の至りです。さて私事ですが、今号をもって広報委員長を退くこととなりました。令和に入ってから4年余り、毎号、楽しく編集にあたらせていただきました。ご愛読いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。今後とも、明るく楽しいセンターの情報発信に応援いただければ幸いです。

（古谷良雄）

## 令和4年度 東京都58センターでの杉並区SCランキング

順位	年度末会員数（人）	就業率（%）	受託件数（件）	配分金+賃金収入（千円）	事業収入（千円）
1	江戸川区 3,675	稲城市 100.0	練馬区 20,519	葛飾区 1,314,355	葛飾区 1,582,380
2	練馬区 3,423	千代田区 98.2	世田谷区 19,420	板橋区 1,306,896	板橋区 1,446,674
3	足立区 3,165	目黒区 89.5	大田区 18,393	練馬区 1,248,693	練馬区 1,388,509
4	大田区 3,093	瑞穂町 89.1	足立区 18,017	江戸川区 1,189,613	世田谷区 1,314,701
5	板橋区 2,970	あきる野市 89.0	杉並区 15,071	足立区 1,181,308	江戸川区 1,296,998
6	葛飾区 2,851	昭島市 88.5	板橋区 14,980	江東区 1,091,866	足立区 1,248,998
7	世田谷区 2,786	国立市 87.1	江戸川区 14,604	品川区 1,035,262	品川区 1,194,525
8	町田市 2,743	小金井市 86.9	品川区 13,701	世田谷区 998,980	江東区 1,169,770
9	杉並区 2,701	西東京市 86.8	目黒区 13,206	北区 995,950	北区 1,090,528
10	八王子市 2,622	福生市 86.6	町田市 12,923	大田区 837,238	八王子市 1,012,076
杉並区		52位 65.6		14位 762,438	15位 847,944

※就業率（%）は派遣契約を除く。